

スィフトウォーターレスキューテクニシャン I

SRT-I 保津川・募集要項

スィフトウォーターレスキューテクニシャン I コース (SRT-I) は、流水での水難事故に対処する能力を持つ救助者を養成することを目的として、急流における救助活動の哲学、倫理、水力学を机上講習で、基本的な泳法やロープテクニック等の実技を流水の現場で行います。

このコースは、カヌーインストラクター、ラフティングガイド等、ウォータースポーツに従事する者はもちろんのこと、消防士、警察官等プロの救助者にとっても有益な知識と技術です。ぜひ、本講習会に参加され万一の事故に備えて下さい。本講習会の規定に合格すれば、世界的に通用するレスキュー3スィフトウォーターレスキューテクニシヤンのライセンスを発行いたします。



- 開催場所／京都府亀岡市篠町篠新畑田23 レスキュージャパン京都事務所
- 集合場所／レスキュージャパン京都事務所 9時00分集合
- 受講料金／ ¥49,500 (税金・保険料を含む)
- 保険について／受講者全員にレスキュー3保険 (傷害保険、3日間有効) に加入して頂きます。
保険料は講習費用に含まれています。
- 受講資格／18歳以上の健康な方で講習期間の全行程に参加でき、ある程度泳げる方
- 持ち物／
PFD (ライフジャケット)、ヘルメット、ウェットスーツ、シューズ
(装備レンタル有 (有料)) スローバック※、ホイッスル※ (※持っている方のみ)
筆記用具、着替え
洗面用具 (シャンプー、リンス、タオルもご持参ください) * 宿泊される方のみ
- 食事について／各自ご用意ください。(受講料金には含まれていません。)
- その他／公共交通機関ご利用の方で最寄駅までの送迎を希望される方は、あらかじめお申し出下さい。

- お申し込み／講習申込書記入の上 F A X でご予約下さい。もしくは、レスキュージャパンホームページ上からご予約下さい。講習料金お支払いは銀行振り込み、またはクレジットカードでのお支払いをお願いします。

なお、お申し込みから5日以内に振込みをお願いいたします。

- キャンセル料／
お客さまのご都合でキャンセルされる場合以下のキャンセル料を申し受けます。

8日前 無料 ・ 7～4日前 30% ・ 3～1日前 50% ・ 当日 100%

- 振込み先／

京都中央信用金庫 亀岡支店 普通口座0307728 (株)レスキュージャパン

* ご不明な点やご質問等ございましたらお気軽にご連絡下さい。(講習予約担当まで)

- 講習会場について／

集合場所は観光地の嵐山より電車で2駅先の、JR馬堀駅より徒歩20分
「レスキュージャパン京都事務所」を拠点として講習を行います。
アクセス方法については、弊社のホームページをご参照ください。

〒621-0826 京都府亀岡市篠町篠新畑田23

(JR嵯峨野線 馬堀駅徒歩20分／京都縦貫道篠ICから車で8分)

<https://www.rescue-japan.com>

- 宿泊について／

京都市内にはホテル、旅館、民宿が多数あります。

宿泊施設につきましては、各自でご手配いただきますようお願い申し上げます。

- 食事・周辺施設について／

講習期間中の食事は各自でご手配いただくこととなります。会場周辺には、ラーメン屋、ファミリーレストランもありますが、これらへは車での移動が必要となります。昼食については、各自弁当持参をお願いします。なお、コンビニエンスストアは、「レスキュージャパン京都事務所」から車5分の場所にセブンイレブンがございます。

スィフトウォーターレスキューテクニシャン I

SRT-1 スケジュール

- 1日目…机上講習（9：00 ～ 18：30）

時間	講習内容	要約
9：00	集合・受付	オリエンテーション ペーパーワーク、自己紹介
	レスキュー哲学	レスキューの基本的考えと救助者の心構え
	水動力学	川の流れの実際・危険箇所の見分け方
	コミュニケーション	ハンドシグナルとホイッスルシグナル
12：30	昼食	
13：30	個人装備 ————— チーム装備	川での救助に必要な ロープ・滑車・カラビナなどの チーム装備の説明
	パニックとパニック メディカル	
	ロープノット	8の字結びを中心とした結び方の紹介
	アンカーシステム	支点の取り方、流動分散などの考え方
	滑車倍力システム	滑車を使いロープの展張や重量物を 移動する方法
	15の鉄則	スィフトウォーターレスキューで守るべき15の絶対原則
	18：30	終了

- 2日目…実技講習（8：30 ～ 18：00）

一日現場の川での活動、飲み物、弁当持参でお願いします。

時間	講習内容	要約
8：30	移動	着替えた状態で集合・移動
	急流での基本泳法	流れの方向を見極め対岸まで泳いで渡る実習
	スローロープ	スローロープを使い急流で溺れているよう救助 者を確保する訓練
	浅瀬横断	救助者が複数でスクラムを組み浅瀬の急流を横 断するテクニック
12：30	昼食	現場での昼食
13：30	コンタクト レスキュー	意識のない、またはパニックの要救助者にたい して泳いでレスキューを試みる訓練
	ボート コントロール	ラフトボートの操船 フリップアンドリカバリー
	テンション・ダイ オグナル	対岸との間にロープを張り、要救助者に捕まら せる訓練
18：00	移動・終了	

3日目…実技講習（8：30 ～ 18：00）

一日現場の川での活動、飲み物、弁当持参をお願いします。

時間	講習内容	要約
8：30	移動	着替えた状態で集合・移動
	ストレーナー越え	河川域での危険物であるストレーナーから身を守り泳ぐ方法
	フットエントラップメント	水圧により川底の障害物などに挟まってしまった要救助者の救助方法
	C-SP°インール	水中での意識のない要救助者の気道確保の方法
12：30	昼食	
13：30	2ポイント・4ポイントボートテザーシステム	ボートにコントロールラインを接続しロープを兩岸の陸上から操作することによってボートを移動静止させるシステムの訓練
	ハイライン・チロリアン	チロリアンシステム（机上
17：00	移動と着替え	
17：30	ペーパーテスト	筆記試験の実施により受講者の理解度を測る 合格者には認定書を交付
18：00	終了・解散	

予定は、変更する場合があります。ご了承ください。

特に3日目の実技講習は、終了時間が遅れることがあります。ご注意ください。

（その他）

- 机上講習中は、携帯電話の電源は、マナーモードをお願いします。
- 実技講習では、屋外での長時間の活動になります。寒くならない格好をしてください。
- 講習のビデオ撮影、スマホやデジカメでの動画撮影はご遠慮下さい。写真撮影のみをお願いします。
- 1時間に10分程の休憩を取りながら講習を進めて行きます。
- ゴミの分別（燃える、燃えない）をお願いします。

株式会社 レスキュージャパン
〒621-0826 京都府亀岡市篠町篠新畑田23
Tel 0771-29-2108 Fax 0771-29-2120
E-mail : info@rescue-japan.com